



自治体事例

大分県

オンラインによる学習指導の実施に向けたウェブサイトを構築し、授業のモデル例を示した資料や、アプリケーションの操作方法の動画などを整理して公開しています。

アクセス方法

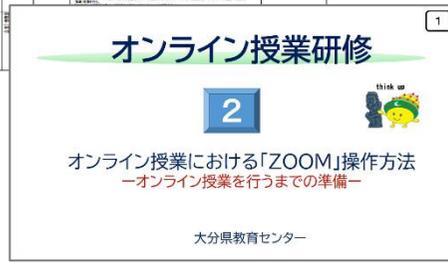
- 「大分県教育委員会」で検索します。
- 「組織でさがす」→「教育機関等」→「教育センター」→「オンライン授業」をクリックします。



ウェブページ内

- オンラインによる学習指導のモデル例、ウェブ会議アプリの操作方法、研修動画が用意されています。
- 研修動画で使用しているスライドデータも公開されています。

授業生徒の動き	指導者の動き
学習活動	授業の進め方
zoom機能	zoom機能
指導・支援内容	指導上の留意点



内容

- 特に、「遠隔会議アプリケーションを活用したオンライン授業の充実に向けて」のPDF資料は、授業の場面ごとに、使用するアプリの例や指導上の留意点等を整理してまとめてあるため、実施したい授業の内容に合わせて活用できます。

指導者の動き		
指導・支援内容	zoom機能	指導上の留意点
<p>【オンライン授業前に確認しておくこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各家庭に、オンライン授業に参加するための端末や通信環境があるか確認する(端末等が用意できない家庭への対応及び支援を要しておく) ●ZOOM等、遠隔会議アプリのインストール手順の説明書を配布する。(オンライン授業日を明記し、期1週間程度を準備期間とする) ●家庭での作業が難しい場合は対応を考慮しておく。(家庭での準備等が難しい場合は学校で授業に参加するなどの対応が考えられる) ●家庭の端末等を使用すること等、家庭への協力依頼する文章を送付する。 <p>【授業アプリの活用を準備して、アプリの操作等を保護する。】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティングID・パスワード 	<ul style="list-style-type: none"> ●接続確認テスト等を兼ねて、長時間のオンライン授業の音声を確認。 ●チャット機能などで、「みんなの顔」が確認できること、チャットが授業で使えないことを実感させ、「クラス」であることを意識させる。 ●アプリのダウンロード方法を説明書に明記するとともに、児童生徒・保護者に確実に伝える。
<p>【前日までに確認しておくこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●遠隔会議アプリのログイン方法や基本的な操作を説明した資料を配布。 ●児童生徒にIDとパスワードを伝える。 ●IDとパスワードは、他者に知らせないよう指導する。(情報モラルセキュリティの観点からも、必ず指導する) ●児童の学習計画表を伝える。(メール又は郵送) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティングID・パスワード 	<ul style="list-style-type: none"> ●オンライン授業のためのIDとパスワードを伝える。 ●事前に送る資料を印刷して、読み直ししたり書き込んだりできるようにする。 ●児童生徒が自宅で印刷できない場合、・計画的に、来校する場合は郵送する。 ●急な場合は、来校を要する場面共有で提示し、書き取らせる。 ●タブレットにトラブルが起きた際の対応について、あらかじめ児童生徒・保護者に説明しておく。 ●学習計画表に際し、「学習の手引き」等を参考に、一人学習ができるようにしておく。 ●※教科書やノートがなければ「一歩んずり」ができるようにしておく。(メール又は郵送)

URL : <https://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/online-jyugyou.html>



(令和3年8月現在)